

栄養科より

MERRY CHRISTMAS

当院では12月21日と12月25日にクリスマスの行事食を行いました。
クリスマスの雰囲気を感じられる、見た目にも華やかな献立にしました。

12月21日

☆メニュー☆
・エビピラフ
・南瓜チーズ焼き
・かいわれサラダ
・ショコラケーキ

☆栄養価☆
・エネルギー 609kcal ・たんぱく質 17.7g
・脂質 17.9g ・炭水化物 92.4g ・塩分 3.0g

12月25日

☆メニュー☆
・オムライス
・チキンナゲット
・野菜サラダ
・チーズケーキ

☆栄養価☆
・エネルギー 666kcal ・たんぱく質 17.3g
・脂質 44.4g ・炭水化物 90.0g ・塩分 3.0g

新入職員紹介

当院に新しい仲間が加わってくれました。
地域の皆様のお役に立てるよう
精一杯精進してまいります。
よろしくお願いいたします。



2018年6月18日入職

看護師

木下 佐和子



2018年8月1日入職

看護師

奈良橋 美枝子



2018年10月22日入職

ケアスタッフ

福沢 ジャクリン



2019年1月4日入職

医事課

前田 樹里

外来診療担当案内

		月	火	水	木	金	土
外科	午前		西村	院長 伊東 安田		院長 鈴木	院長 森垣 浅野(第1,3) 志村(第2) 古田(第4,5)
	午後		院長 花井	東口		西村	
整形外科	午前	中川 兒玉	早川 安藤(月2回)	兒玉	中川 佐藤		
	午後	中川 兒玉	兒玉	見松	中川 佐藤		
脳神経外科	午前		須山	藤原	小嶋		
	午後					長谷部 大見(第4) 加藤(月2回)	
脳神経内科	午前						
	午後						
循環器科	午前	江田 星野					
	午後	天野 高木	宮島			鳥谷	
内科	午前		浅田				早川(伸) (隔週)
	午後		浅田		渡邊		
呼吸器科	午前			梶井	北川	北川	北川(月1回)
	午後			北川	渡邊		
皮膚科	午前						
	午後		有馬			渡邊(第1,3,5) 斎藤(第2,4)	

医療法人 明和会 辻村外科病院

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島20-1
Tel(0566)36-5200 Fax(0566)36-5561
<http://tsujimurageka-hp.com/>

発行日：2019年1月10日 発行者：辻村外科病院広報委員会

つじむら

第26号

基本理念

Smile&Harmony
～明るい笑顔と調和～

基本方針

- ・いつも明るく患者様の満足を常に考え、医業に専念します。
- ・地域に働く人々及びその御家族の幸せを第一に考え、信頼される調和のとれた病院を目指します。
- ・同じロマンを持つスタッフがー丸となり得られた成果を社会に還元し、医療の質向上に努めます。

患者様には以下の権利と責任があります。

- ・個人としてその人格を尊重され、適切な医療を平等に受ける権利があります。
- ・病名、病状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ・治療法など自らの意思で選択する権利があります。
- ・個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
- ・これらの権利を守るため、患者様は医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。



新年あけましておめでとうございます。

日頃は病院運営にあたり格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は2年ごとに行われる診療報酬改定の年でありました。全体としては、ほんの少しのプラス改定となっておりますが、当院においては、プラスの影響はほとんどなく、厳しい改定となりました。

このような医療情勢の中ではありますが、さらなる診療の充実を図るべく、この度CT装置の更新を行いました。CT装置の概略については広報誌中面にて紹介しておりますので、ぜひご覧いただけると幸いです。

昨年の10月19日には皆様のおかげで創立50周年の節目を迎えることができました。積み上げてきた歴史をさらに刻むべく、今年からまた新たな気持ちで地域医療に貢献できるよう尽力してまいります。

これからも診療内容の充実に向けてさらなる改善をしていく所存でございますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成31年1月

医療法人 明和会 辻村外科病院

院長 辻村 亨

病気の説明シリーズ Vol.25

高 血 圧 2

高血圧について2回にわたり説明していきます。2回目は「高血圧の治療法」について説明します。

(監修:院長 辻村 享)

高血圧の種類と治療法

高血圧は、大きくわけて「本態性高血圧」と「二次性高血圧」に分類されます。そのうち、二次性高血圧については高血圧の原因となる疾患を治療することで高血圧そのものも寛解しますが、本態性高血圧は遺伝的要因と環境的要因が重なり合うことで発症するため、治療にも様々な種類があります。

生活習慣の改善

本態性高血圧の場合、生活習慣を改善することで薬を内服しなくてもよくなるケースがあります。

生活習慣の改善は、主に減塩が奨励されます。特に高齢の高血圧患者さんに対しては、減塩療法が有効な場合が多くあります。日本人の平均塩分摂取量は一日あたり11～12gですが、減塩指導の場合、塩分摂取量は一日あたり7g以下を目標とします。ただ、いきなり7g以下を目標とするのではなく、食欲が減退しない適度な数値から目標にしていき、最終的に7gとなるようにしていく必要があります。



また、カリウムの摂取量が不足していると、高血圧の頻度が上がることがわかっているため、カリウムの積極的な摂取も奨励されます。

カリウムは主に野菜や果物に多く含まれていますが、一方で、カリウムの過剰な摂取は腎臓の負担になってしまうことがあるので注意が必要です。

他には運動療法、体重制限等があります。



薬 物 療 法

生活習慣の改善によっても血圧が改善しない場合などは、降圧剤による治療によって有意に血圧をコントロールすることができます。一方で、降圧剤が効きすぎてしまい低血圧症状を起こしてしまうこともあるため、一人ひとりにあった降圧剤の処方が必要となります。

降圧剤には様々な種類があり、一部の種類は飲み合わせや食べ合わせによって効果が薄くなったり、逆に効きすぎてしまうこともあるため、内服については注意が必要です。また、降圧剤を自己中断してしまうとそれまで薬によって抑えられていた血圧が急激に上がってしまい、様々な病気を発症するきっかけとなってしまうため、医師の指示通り正しく内服することが重要となります。

お知らせ

最新鋭64列マルチスライスCTを導入しました



HITACHI製 Supria Grande (64列マルチスライス)

最新のCT装置 (HITACHI製 Supria Grande (64列マルチスライス)) を導入しました。

より短い撮影時間、より少ない被ばく線量でより良い画質を得ることができます。



手関節3DCT (関節内骨折)



高速再構成による冠状断面画像

0.625mm厚の薄いスライスデータを得られるため、より詳細な断面像や精密な3D像を作成できます。

再構成の高速化によりほぼ全ての症例で様々な断面のMPR画像を作成できることから、より詳細で多角的な情報提供が可能になりました。

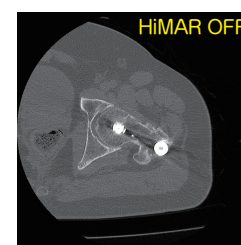
金属によるアーチファクトを低減する新技術 (HiMAR) を搭載しており、また、動き補正の技術 (BGC) も進化しています。

従来より大口径の開口部となり、圧迫感の少ない状態で検査を受けて頂けます。

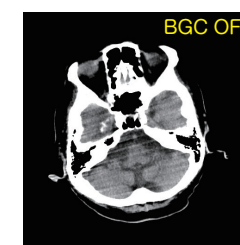
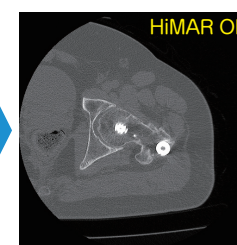
最新装置の導入により、さらなる診断能の向上、患者様の待ち時間短縮が期待できます。



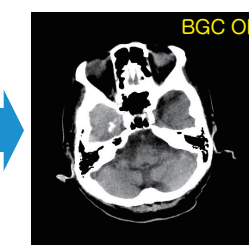
大口径の開口部



金属アーチファクトの低減



動きの補正



最新医療機器を上手く運用し、患者様のお役に立てるよう精一杯努力してまいります。